

長期漁海況予報（令和5年4月～7月の予測）について

令和5年3月20日～23日に令和4年度第3回太平洋いわし類長期漁海況予報会議が開催され、予報対象海域に関係する水産関係試験研究機関が参加・検討し、国立研究開発法人水産研究・教育機構水産資源研究所がとりまとめ、28日に公表されましたのでお知らせします。予報内容の詳細については本文を参照ください。

（予報本文 URL：https://www.fra.affrc.go.jp/pressrelease/pr2022/20230328_pac/20230328press_pac.pdf）

1. 海況

(1) 黒潮（潮岬以東）

- ・大蛇行が継続し、A型基調で推移する。
- ・蛇行北上部は伊豆諸島海域の西側に位置し、一時的に熊野灘～遠州灘まで近づくことがある。
- ・房総沖では、接岸傾向で推移するが、一時的に離岸する。

(2) 鹿島灘～常磐南部海域

- ・黒潮から暖水が波及しやすい。

(3) 沿岸水温

- ・房総海域～常磐南部海域は、「平年並」～「高め」で推移する。

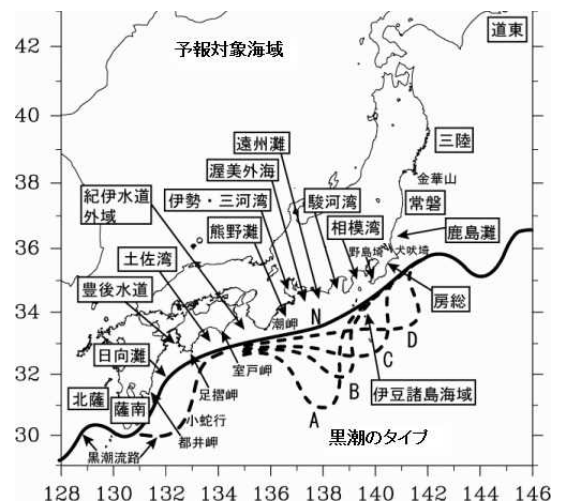


図. 予報対象海域および黒潮の流型

2. 漁況

(1) マイワシ（房総～三陸海域、道東海域：まき網、定置網）

- ①来遊量：前年並～上回る。
- ②漁期・漁場：まき網は、犬吠埼沖～常磐南部海域で漁場が形成され、5月には常磐北部海域、6月には三陸南部海域、6月下旬以降には道東海域でも形成される。定置網は、仙台湾～三陸南部海域において、期を通じて入網がみられる。
- ③魚体 [被鱗体長]：10 cm～16 cm 前後（1歳魚、15～45g前後）、13 cm～17 cm 前後（2歳魚、25～60g前後）、16 cm～20 cm 前後（3歳魚、50～90g前後）、18 cm 以上（4歳以上、70g以上）。期後半には房総海域において11 cm 前後（0歳魚、20g前後）も漁獲される。

(2) カタクチイワシ（房総～三陸海域、道東海域：まき網、定置網）

- ①来遊量：房総海域、三陸南部海域では前年並。三陸北部海域ではまとまった漁獲がない。常磐海域、道東海域では予測が困難。
- ②漁期・漁場：房総海域ではまき網により期を通じて漁獲されるが、散発的。三陸南部海域では定置網により7月以降に漁獲される。
- ③魚体 [被鱗体長]：9 cm～13 cm の1歳魚（7～20g前後）主体で、12 cm 以上の2歳魚（15g以上）も漁獲される。

（回遊性資源部）